

この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございます。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

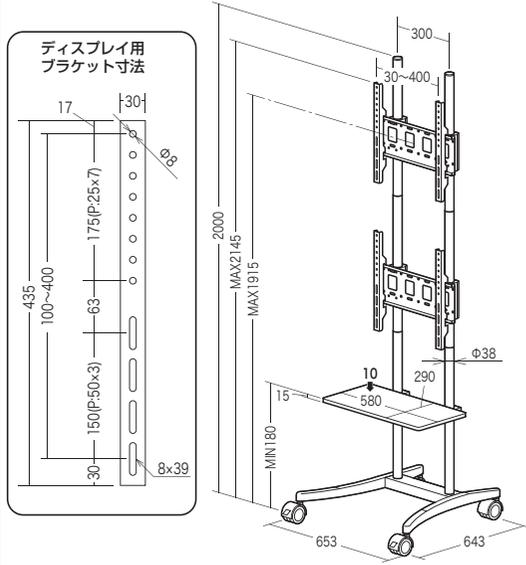
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
プラスドライバー、プラスチックハンマー、毛布

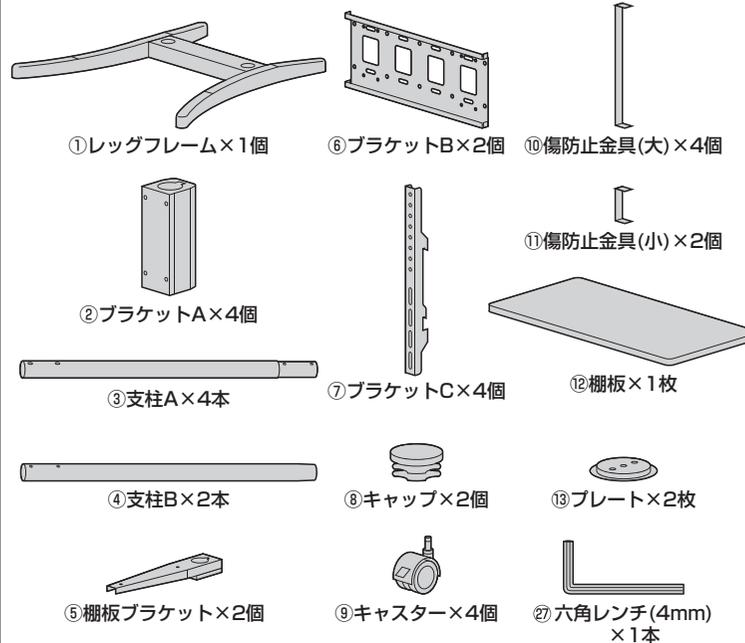
完成図



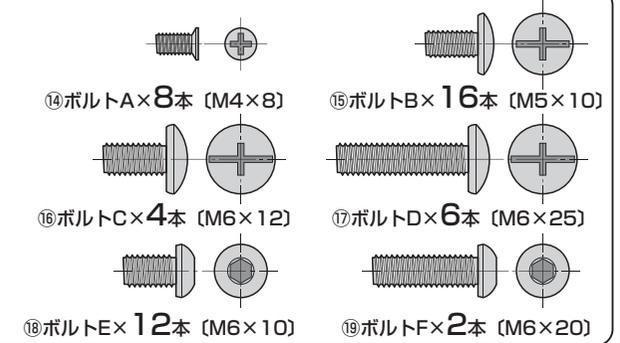
総耐荷重 50kg

組立て部品

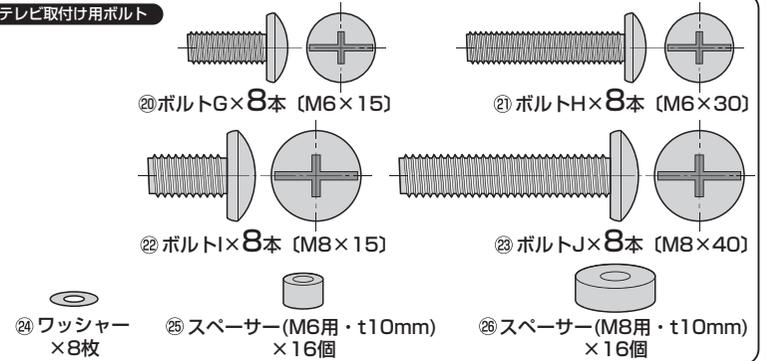
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（CR-PL37BKなど）
と上記の部品番号（①～）と部品名（キャップなど）を
お知らせください。



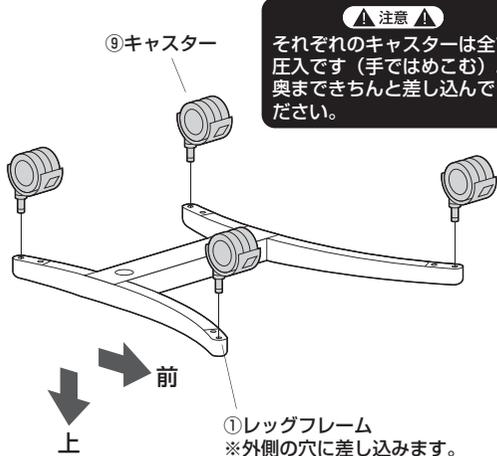
組み立て用ボルト



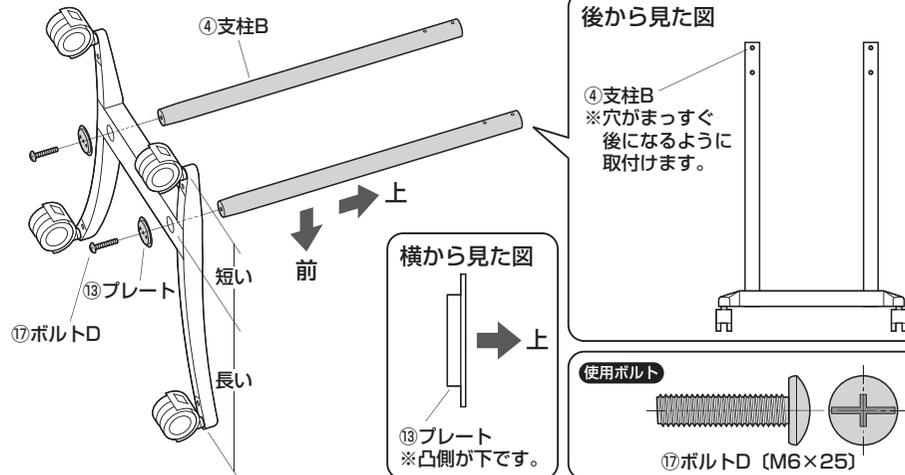
テレビ取付け用ボルト



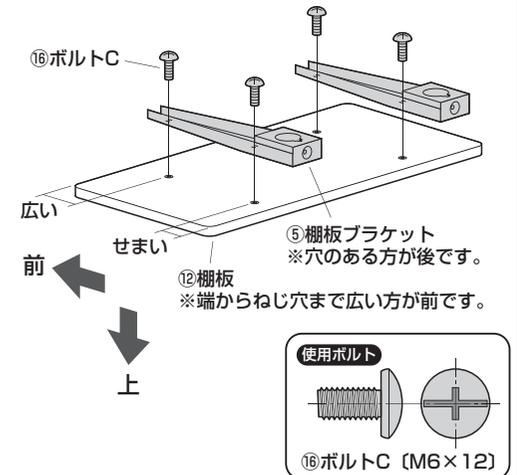
1 レッグフレームにキャスターを取付けます。



2 レッグフレームに支柱Bを取付けます。

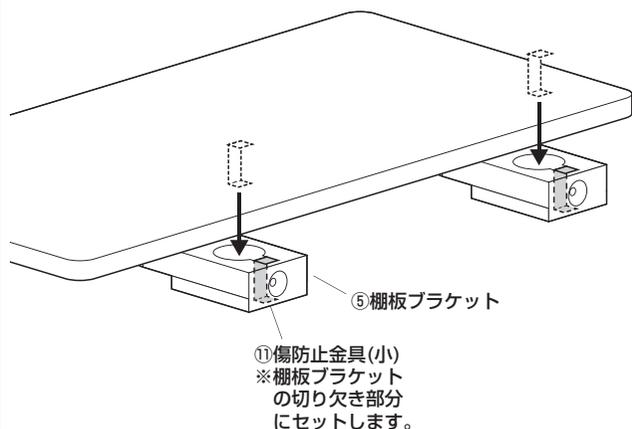


3 棚板に棚板ブラケットを取付けます。

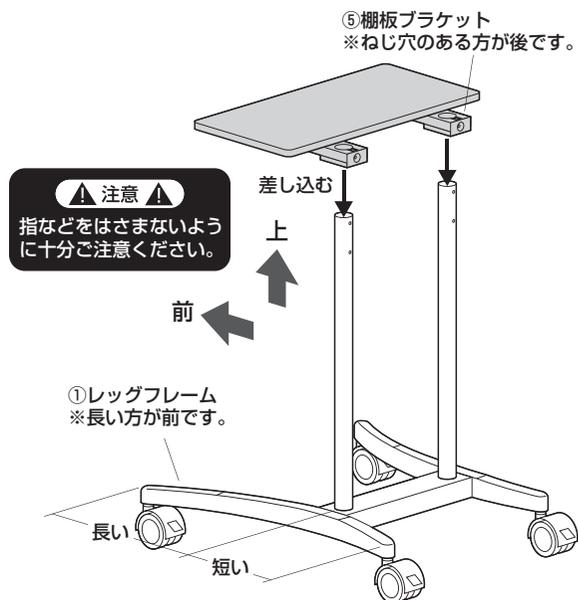


4 支柱Bを起し、棚板を取付けます。

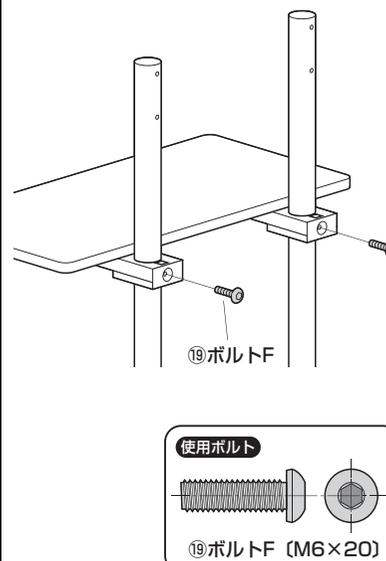
①棚板ブラケットと傷防止金具(小)を組み合わせます。



②支柱Bに棚板ブラケットを差し込みます。

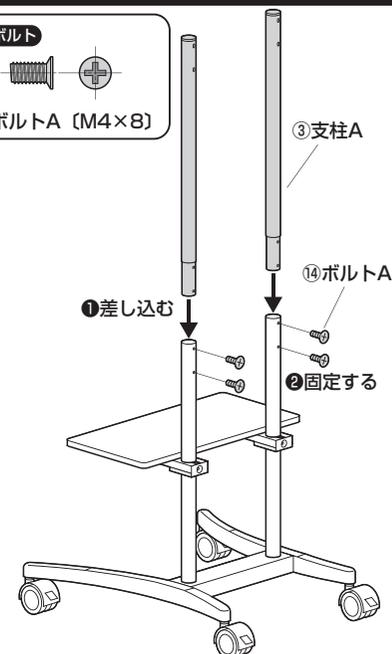


③ボルトFで固定します。

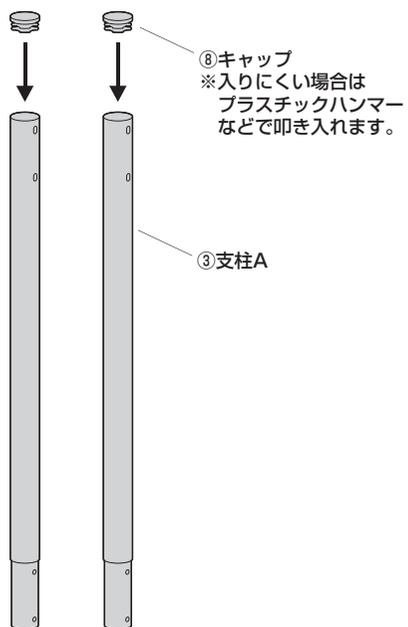


5 支柱Bに支柱Aを2本だけ取付けます。

使用ボルト

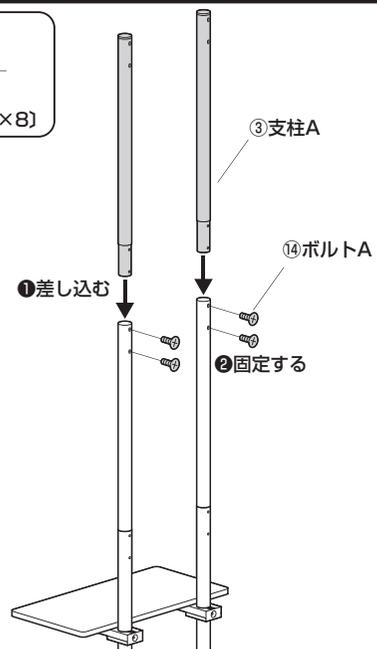


6 連結していない支柱A2本にキャップを取付けます。



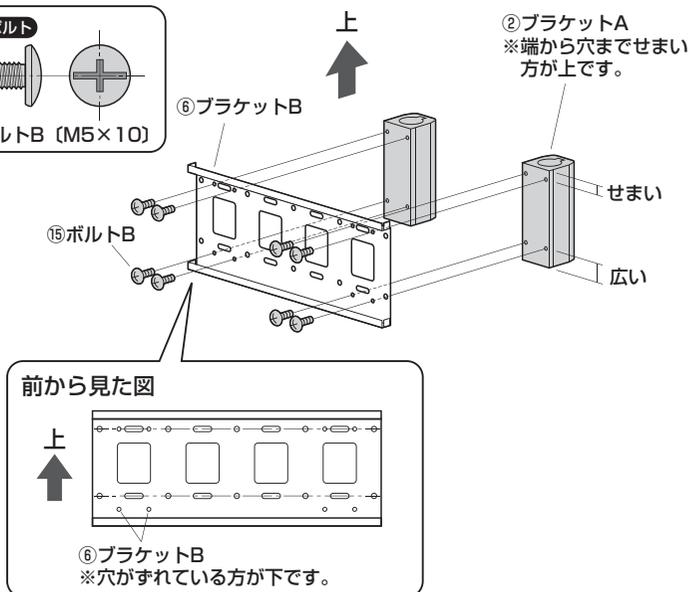
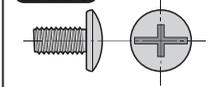
7 残り2本の支柱Aを取付けます。

使用ボルト



8 ブラケットAにブラケットBを取付けます。

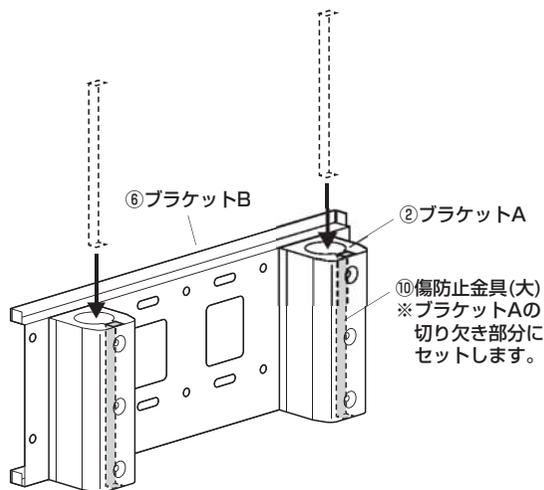
使用ボルト



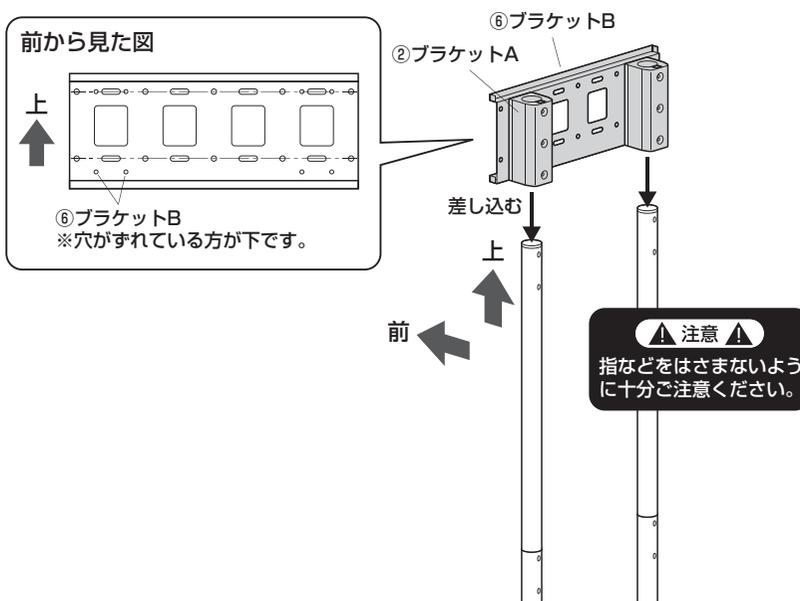
※同様にもう1つの Bracket Bにも Bracket Aを取付けます。

9 支柱にブラケットBを取付けます。

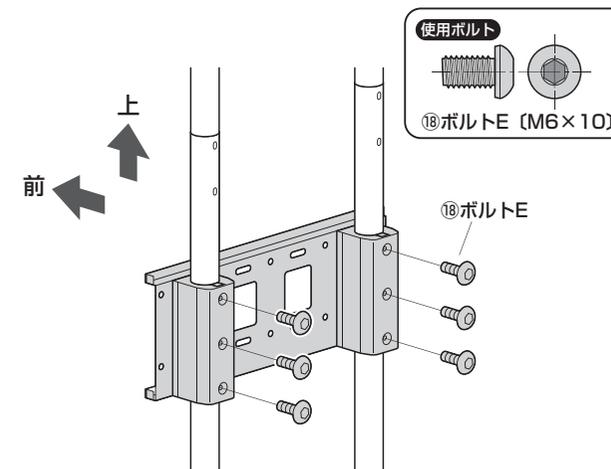
① ブラケットAと傷防止金具を組み合ませます。



② 支柱にブラケットAを差し込みます。



③ ボルトEで任意の高さに固定します。



※同様にもう1つのブラケットBも取付けます。

10 テレビにブラケットCを取付けます。

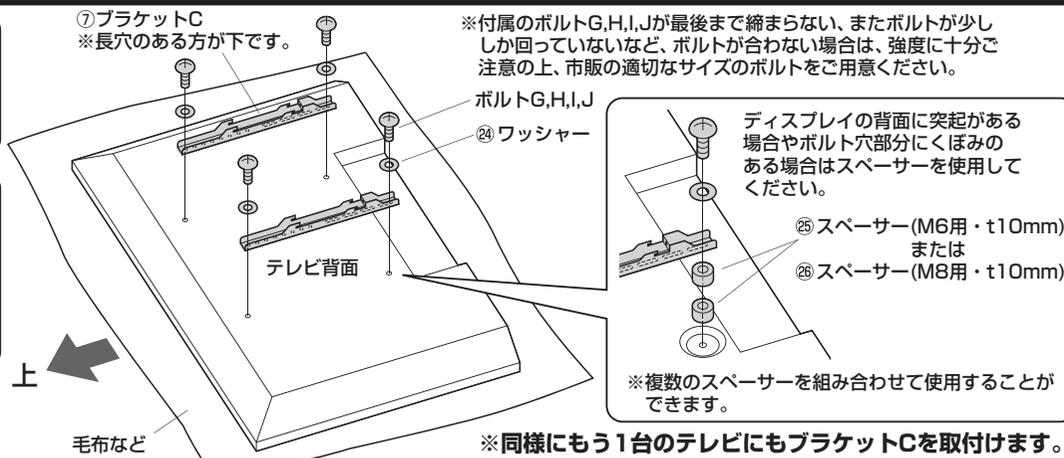
※取付け可能なディスプレイの重量は各20kgまでです。それ以上のディスプレイは絶対に取付けしないでください。

▲ 注意 ▲

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

▲ 注意 ▲

ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。



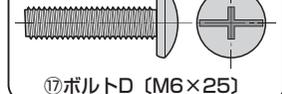
※同様にもう1台のテレビにもブラケットCを取付けます。

・ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。

・付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

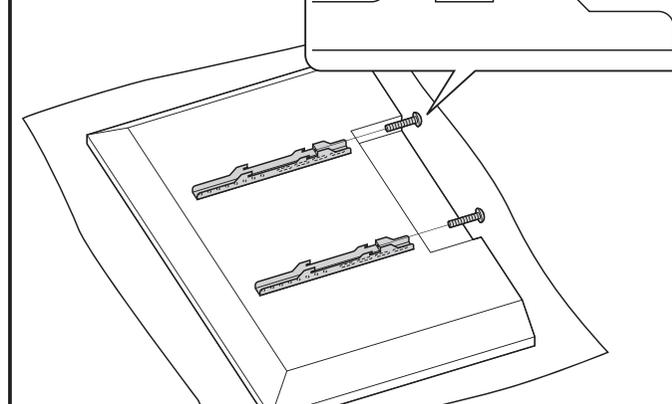
11 ブラケットCにボルトDを取付けます。

使用ボルト



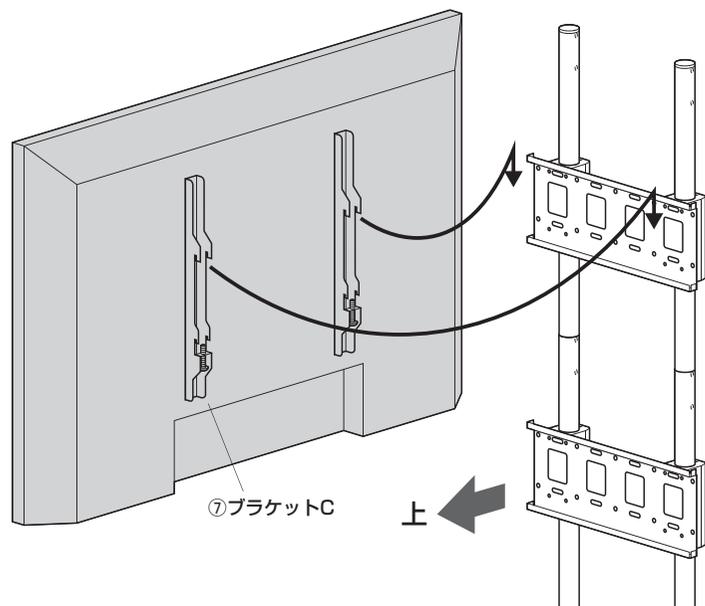
横から見た図

ボルトDの先端が5mm程度出るように付けておきます。



※同様にもう1台のテレビのブラケットCにもボルトDを取付けます。

ブラケットBにブラケットCを取付けて完成です。



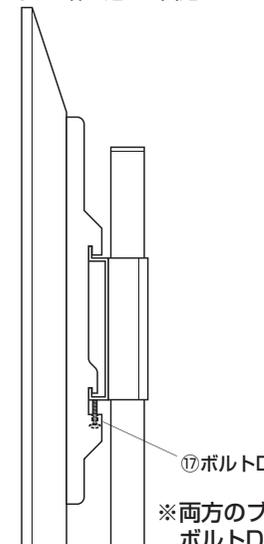
① ブラケットBにブラケットCを引っ掛けます。

⚠ 注意 ⚠
指などはさまないように
十分ご注意ください。

⚠ 注意 ⚠
この作業は必ず大人2人以上
で行ってください。

前 ←

② ボルトDを締め込んで固定します。



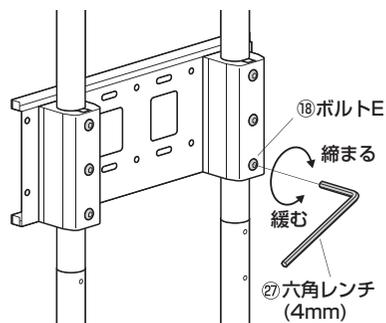
※両方のブラケットCの
ボルトDを締めます。

※同様にもう1台のテレビも取付けます。

ディスプレイの高さ調節方法

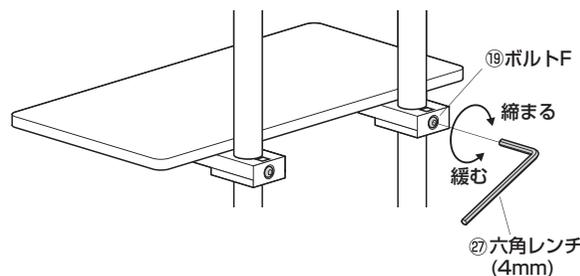
ディスプレイの高さを調節する場合は
ディスプレイを2台とも取外し、背面のボルトEを6本とも
六角レンチ(4mm)で緩めると、高さ調節ができます。

※調節後は必ずボルトEをしっかり締めて
固定してください。



棚板の高さを調節する場合は
棚板から機器を全て降ろし、背面のボルトFを2本とも
六角レンチ(4mm)で緩めると、高さ調節ができます。

※調節後は必ずボルトFをしっかり締めて
固定してください。



安全の為に注意していただく点

- ⚠ ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- ⚠ 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
- ⚠ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- ⚠ 1台あたり20kgを超えるディスプレイは取付けないでください。
- ⚠ 室温の元で操作してください。
- ⚠ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や
製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は
右記までお気軽にご相談下さい。

BJ/AJ/TTDSC

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報
はこちら!



弊社サポート
ページはこちら!

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>